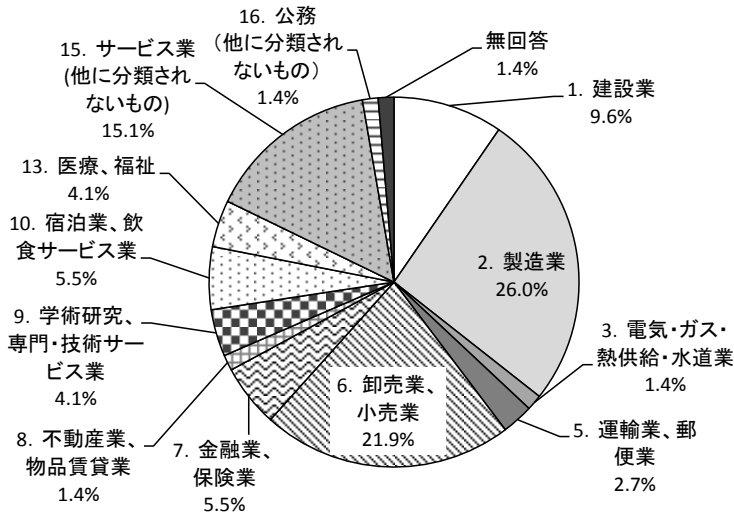


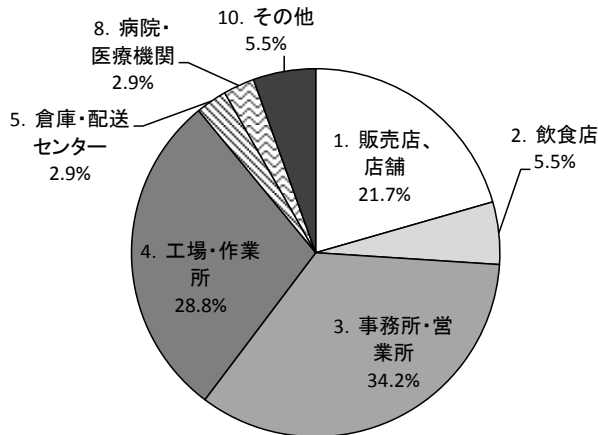
事業者アンケート結果

■業種



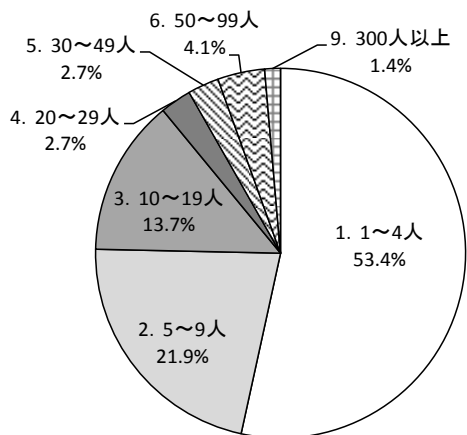
1. 建設業	7
2. 製造業	19
3. 電気・ガス・熱供給・水道業	1
4. 運輸業、郵便業	2
5. 卸売業、小売業	16
6. 金融業、保険業	4
7. 不動産業、物品賃貸業	1
8. 学術研究、専門・技術サービス業	3
9. 宿泊業、飲食サービス業	4
10. 医療、福祉	3
11. サービス業(他に分類されないもの)	11
12. 公務(他に分類されないもの)	1
13. 無回答	1

■事業形態



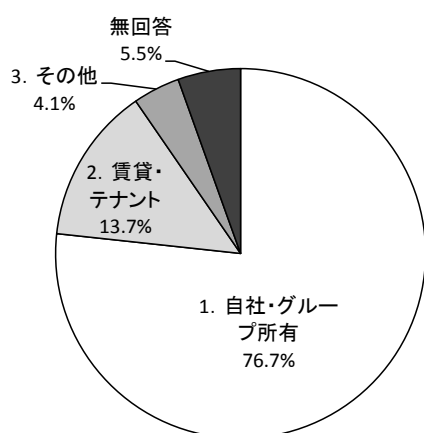
1. 販売店、店舗	15
2. 飲食店	4
3. 事務所・営業所	25
4. 工場・作業所	21
5. 倉庫・配送センター	2
6. 病院・医療機関	2
7. その他	4

■従業員数（非正規従業員含む）



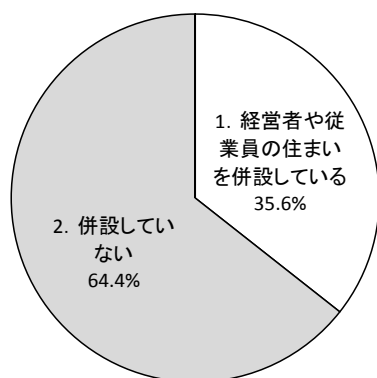
1. 1~4人	39
2. 5~9人	16
3. 10~19人	10
4. 20~29人	2
5. 30~49人	2
6. 50~99人	3
7. 100~299人	1
8. 300人以上	1

■事業所の所有形態



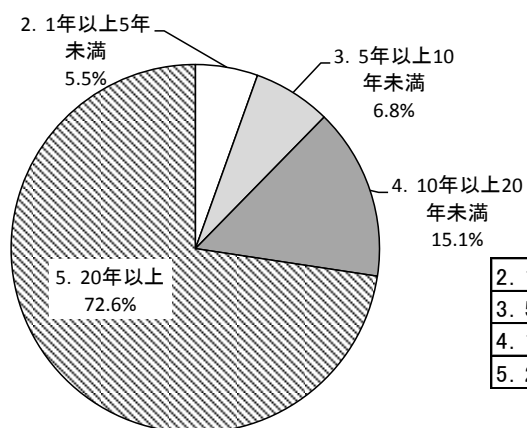
1. 自社・グループ所有	56
2. 賃貸・テナント	10
3. その他	3
無回答	4

■住宅併設



1. 経営者や従業員の住まいを併設している	26
2. 併設していない	47
3. その他	0

■営業年数



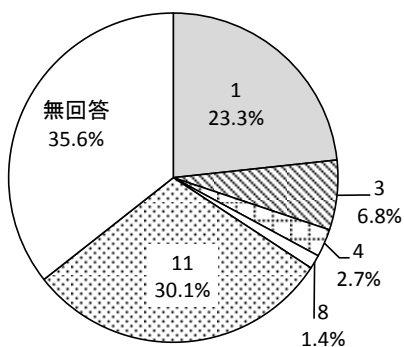
2. 1年以上5年未満	4
3. 5年以上10年未満	5
4. 10年以上20年未満	11
5. 20年以上	53

問1 貴事業所では、事業活動に伴い発生するごみや資源物について、どのように分別・処理していますか。排出方法については下記の選択肢から該当する番号をそれぞれ選んで、番号を記入し、1か月当たりの排出量を記入してください。（排出方法が複数の場合は多いものを記入してください）また、分別の有無については行っているものに○を、分別していない場合はその理由を右欄に記入してください。

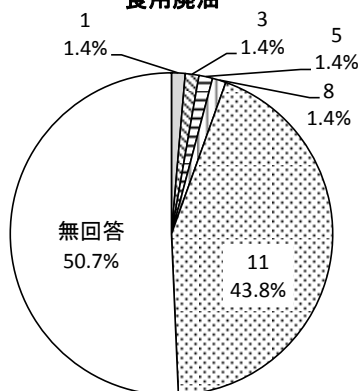
《選択肢》

- ① 一般廃棄物収集運搬業許可業者にごみとして出している
- ② 一般廃棄物収集運搬業許可業者に資源物として出している
- ③ 自らみどり園に直接搬入している
- ④ 産業廃棄物処理業者に処理を委託している
- ⑤ リサイクル業者に売却している
- ⑥ 処理費用を支払って直接リサイクル業者に資源化を依頼している
- ⑦ 企業内・企業グループ内でリサイクルしている
- ⑧ 納入業者（販売者）が回収している
- ⑨ 本社（本店）が一括しているので分からない
- ⑩ 建物の管理会社に任せているので分からない
- ⑪ 発生しない

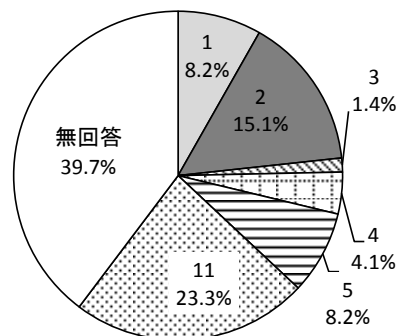
生ごみ



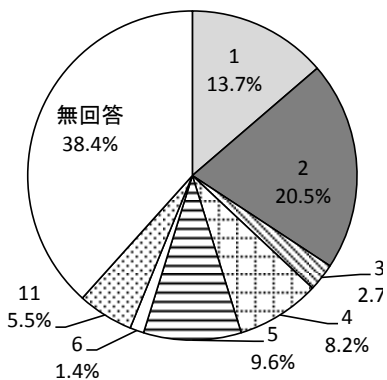
食用廃油



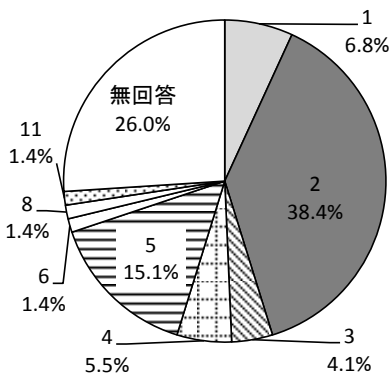
新聞



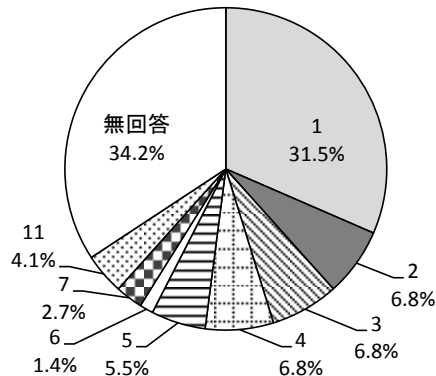
雑誌

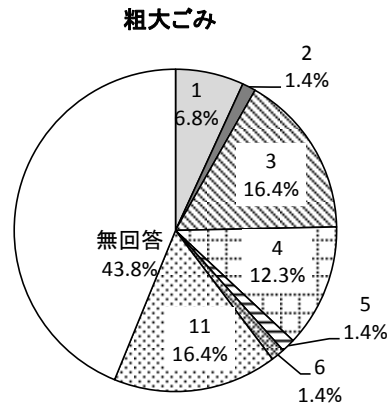
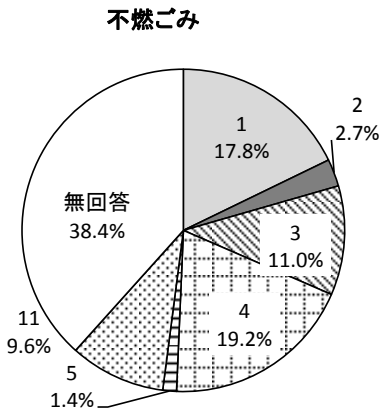
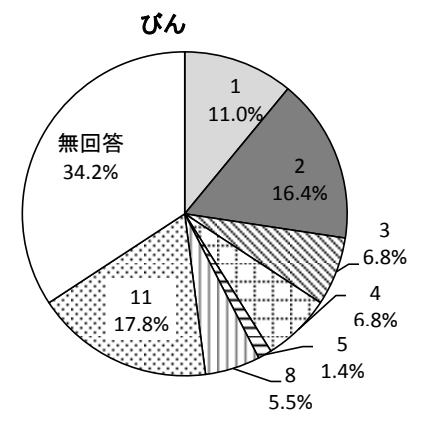
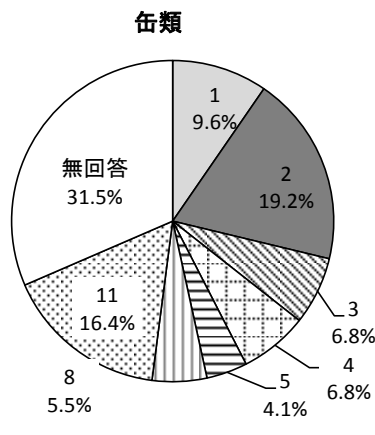
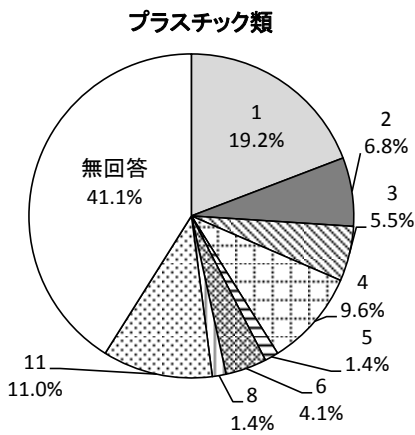
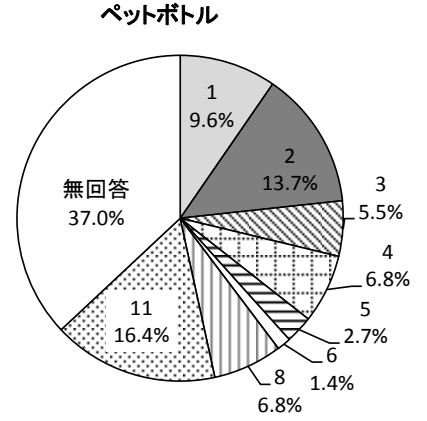
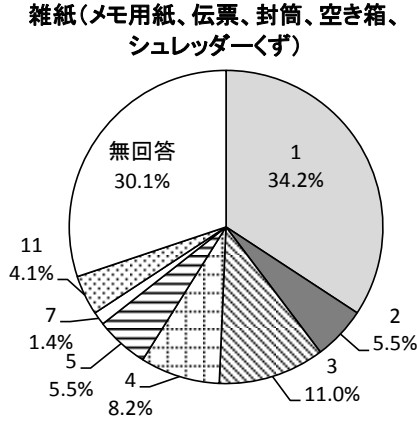
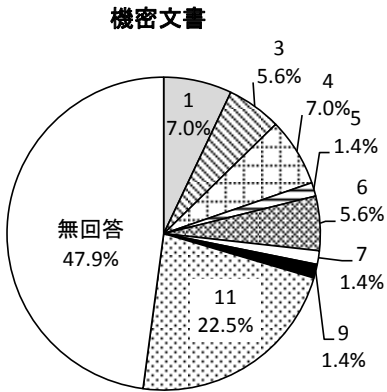


ダンボール



コピー用紙、OA用紙

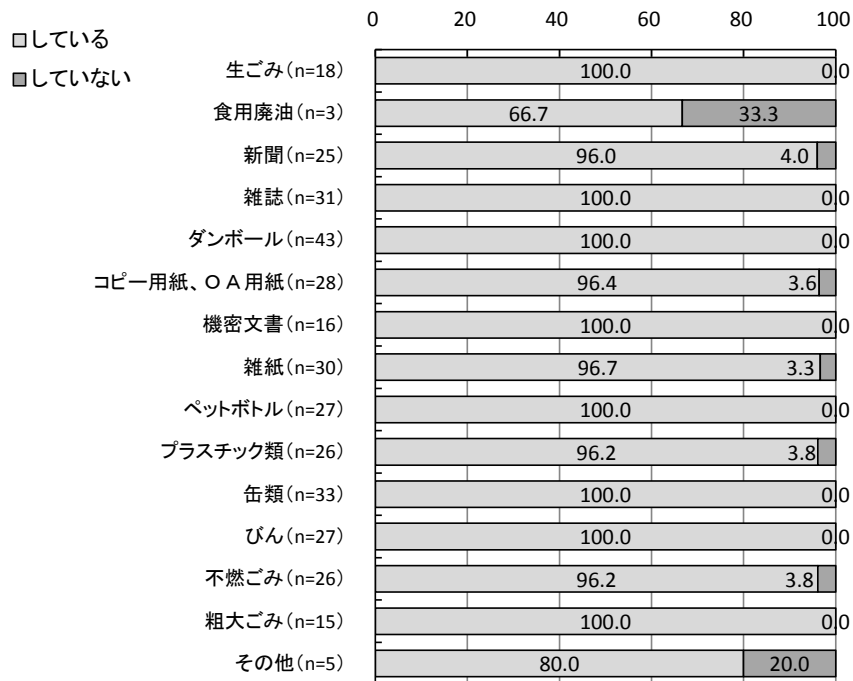




	生ごみ	食用廃油	新聞	雑誌	ダンボール	コピー用紙、OA用紙	機密文書	雑紙	ペットボトル	プラスチック類	缶類	びん	不燃ごみ	粗大ごみ	その他
1	17	1	6	10	5	23	6	25	7	14	7	8	13	5	0
2	0	0	11	15	28	5	0	4	10	5	14	12	2	1	0
3	5	1	1	2	3	5	4	8	4	4	5	5	8	12	3
4	2	0	3	6	4	5	5	6	5	7	5	5	14	9	2
5	0	1	6	7	11	4	1	4	2	1	3	1	1	1	0
6	0	0	0	1	1	1	4	0	1	3	0	0	0	1	1
7	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
8	1	1	0	0	1	0	0	0	5	1	4	4	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	22	32	17	4	1	3	17	3	12	8	12	13	7	12	0
無回答	26	37	29	28	19	25	34	22	27	30	23	25	28	32	67

雑紙：メモ用紙、伝票、封筒、空き箱、シュレッダーくず

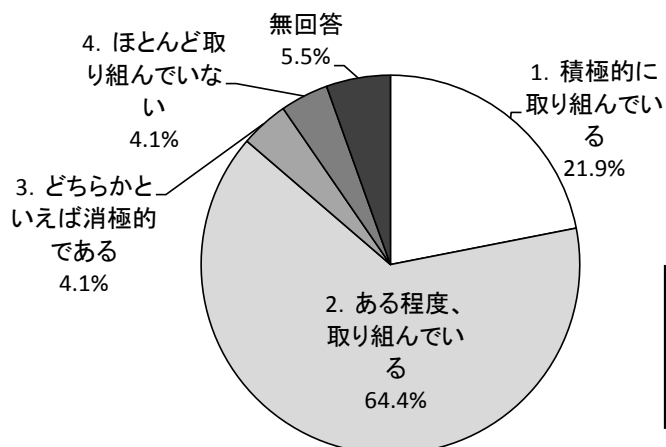
■分別の有無



分別	生ごみ	食用廃油	新聞	雑誌	ダンボール	コピー用紙、OA用紙	機密文書	雑紙	ペットボトル	プラスチック類	缶類	びん	不燃ごみ	粗大ごみ	その他
○	18	2	24	31	43	27	16	29	27	25	33	27	25	15	4
×	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1

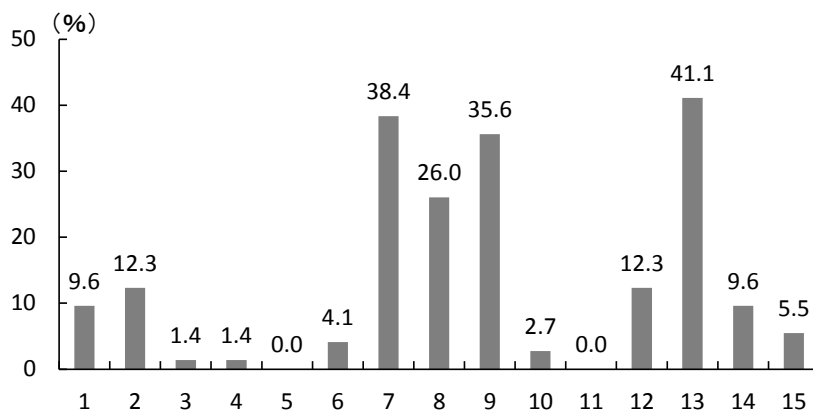
○：分別している ×：分別していない

問2 貴事業所のごみ減量化・資源化に関する取組についてお聞きます。(○は1つ)



1. 積極的に取り組んでいる	16
2. ある程度、取り組んでいる	47
3. どちらかといえば消極的である	3
4. ほとんど取り組んでいない	3
無回答	4

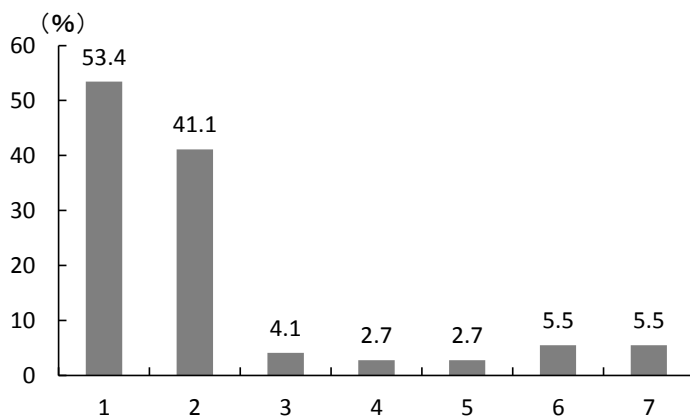
問3 貴事業所では、ごみ減量化・資源化に関してどのような取組を行っていますか。(〇はいくつでも)



1	7
2	9
3	1
4	1
5	0
6	3
7	28
8	19
9	26
10	2
11	0
12	9
13	30
14	7
15	4

1. 減量目標を定めて、ごみの減量に取り組んでいる
2. ごみの減量化や資源化を事業所内に呼びかけている
(ポスターや注意書きの掲示など)
3. ごみの減量化や資源化を推進する部署や担当者を設置している
4. ごみの減量化や資源化のマニュアルを作成している
5. ごみに関する検討委員会や組織を設置している
6. 取引先や納入業者に簡易包装等の省資源化や通い箱の使用を依頼している
7. 書類のペーパーレス化に努めている
8. 古紙回収箱を設置している
9. 缶やびんの分別回収箱を設置している
10. 周辺の事業所と協働して古紙を資源化している
11. 排出するごみや資源物の計量を行っている
12. 紙コップなど使い捨て製品の使用削減に努めている
13. 再生紙など再生用品の使用に努めている
14. 特に取り組んでいない
15. その他

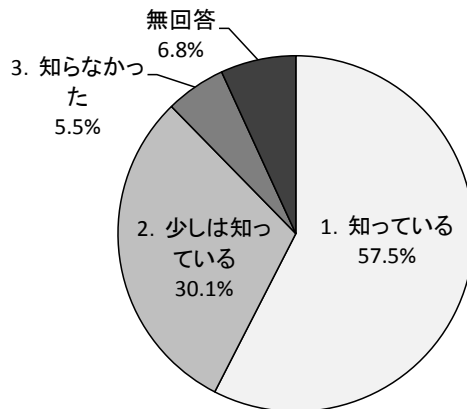
問4 貴事業所で、ごみ減量化・資源化に取り組む主な理由は何ですか。(〇はいくつでも)



1	39
2	30
3	3
4	2
5	2
6	4
7	4

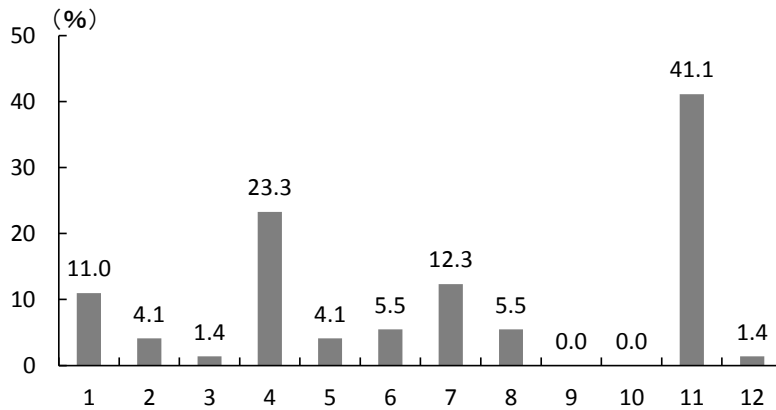
1. ごみを減らすことでコスト削減につながるため
2. 会社の社会的責任を果たすため
3. 会社の宣伝やイメージアップを図るため
4. ISO14001等の認証を取得している（または取得したい）ため
5. 法律で定められているため
6. 会社全体で規定されているため
7. その他

問 5 事業活動により発生するごみは、事業者の責任において処理することが義務付けられています。このことについて知っていましたか。（○は1つ）



1. 知っている	42
2. 少しは知っている	22
3. 知らなかった	4
無回答	5

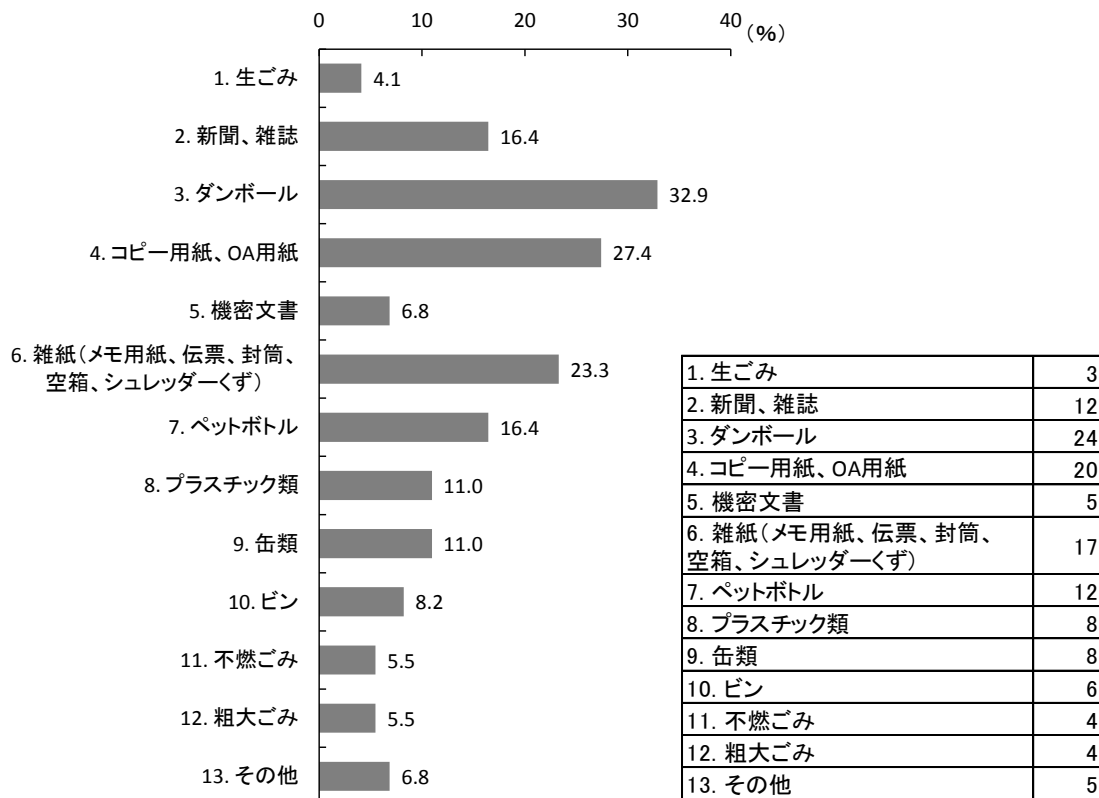
問 6 貴事業所で、ごみ減量化・資源化を進めていくうえでの問題点は何ですか。（○はいくつでも）



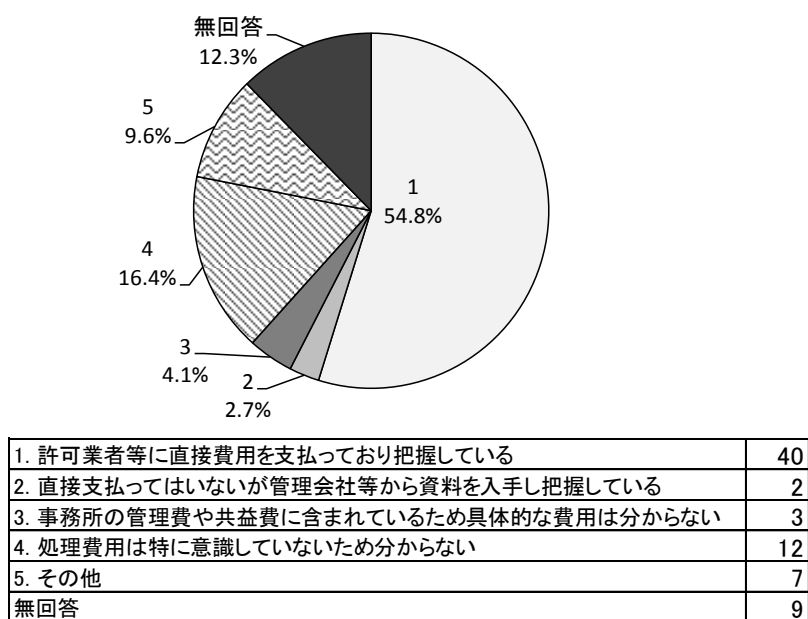
1	8
2	3
3	1
4	17
5	3
6	4
7	9
8	4
9	0
10	0
11	30
12	1

1. 資源物を保管しておく場所がない
2. 資源物やリサイクル可能な不用品の引渡し先（回収業者）が分からない
3. 従業員に分別の徹底やごみ減量の意識を浸透させることが難しい
4. 資源化できるものが出ない、または発生量が少ない
5. ごみの減量化、分別に手間がかかる
6. ごみの減量化、分別に費用がかかる
7. 機密書類が多く、リサイクルが難しい
8. 産業廃棄物との区別が難しい
9. 分別や排出方法のルールが分からない、理解しにくい
10. ごみ処理について質問や相談する窓口（市）が分からない
11. 特に問題ない
12. その他

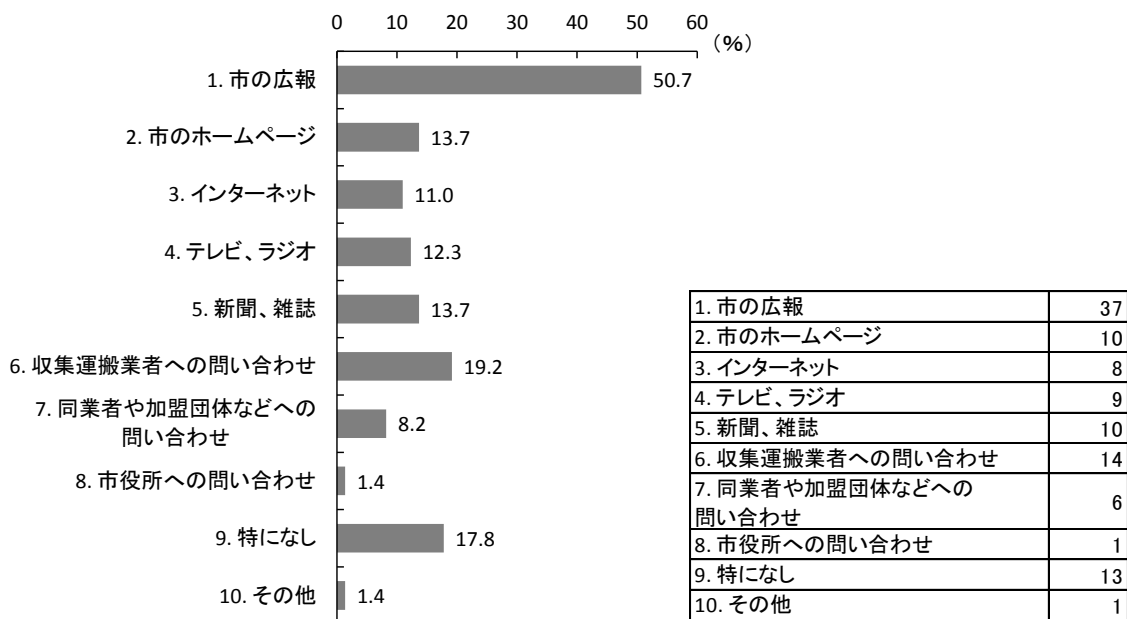
問7 貴事業所で、今後減量化、資源化を進めたいと考えている品目はありますか。(〇は
いくつでも)



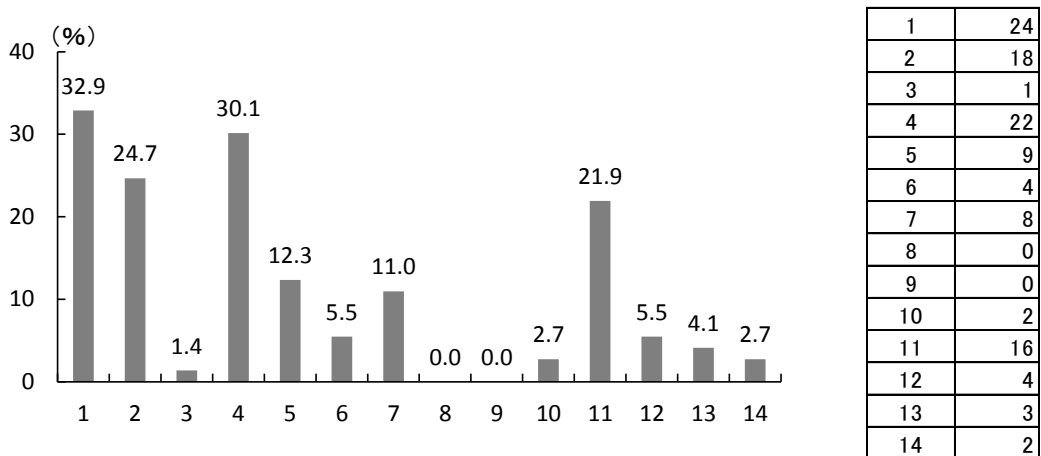
問8 貴事業所において、ごみ処理にかかる費用について把握していますか。(〇は1つ)



問9 ごみ減量やリサイクルに関する情報をどのようにして入手していますか。(〇はいくつでも)



問10 ごみ減量化・資源化を進めていくためには、どのような施策が必要だと思いますか。(〇は3つまで)



- | | |
|-----------------------------|----|
| 1. 事業者に対するごみの減量・リサイクルの啓発、指導 | 24 |
| 2. ごみ減量化・資源化マニュアルの提供 | 18 |
| 3. 優良事業所の紹介や表彰 | 1 |
| 4. ごみ減量化・資源化の事例紹介 | 22 |
| 5. 収集運搬業者、処理業者に関する情報提供 | 9 |
| 6. 法令や条例等の規制に関する情報提供 | 4 |
| 7. ごみ処理に関する相談窓口や体制の充実 | 8 |
| 8. 事業者を対象とした廃棄物の講習会の開催 | 0 |
| 9. 罰則制度の強化・徹底 | 0 |
| 10. ごみ収集運搬業者の指導強化 | 2 |
| 11. リサイクル事業の拡充 | 16 |
| 12. 資源循環の推進 | 4 |
| 13. 社内研修などによる従業員の意識向上 | 3 |
| 14. その他 | 2 |